

2014年度 NPO法人 寺子屋in長万部 活動報告  
後半(8月10~11日)

◆8月10日午前 広々とした敷地内にある テニスコートでテニス教室



今回の活動中、子供達の間で一番人気のテニス教室時集合写真



まず スロークの球出し練習



アッ! アタッタ



次はボレー練習



コーチと勝負だ！



広いコートで、みんな思いっきり走り・ラケットを振り切りました スッキリ！



サー来い来い準備OK！



お父さん達は延長練習志願



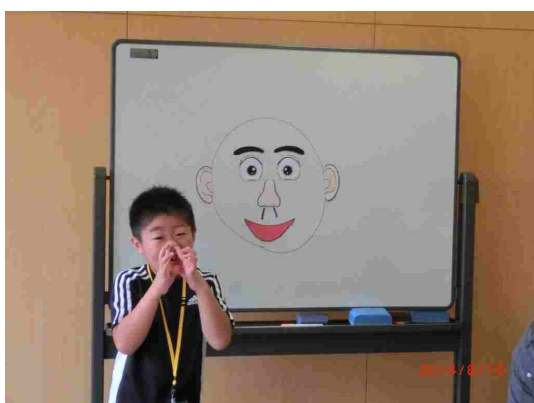
◆8月10日午前 理大エソール会館で英会話教室



倉田先生の英会話教室(下級生)



クーパー先生の英会話教室(上級生)



◆8月10日午後 理大体育館で書道教室

今、頭の中に思い浮かぶ言葉を大きな紙に書いて見ましょう！



体育館にシートを敷き書道教室準備



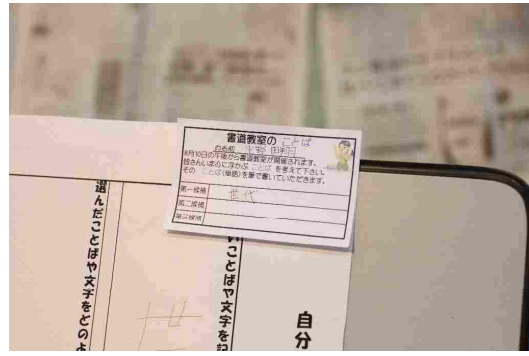
先生の見本



使用する大きな筆



なんて書こうか最終決断



行きの列車の中で考えたカード





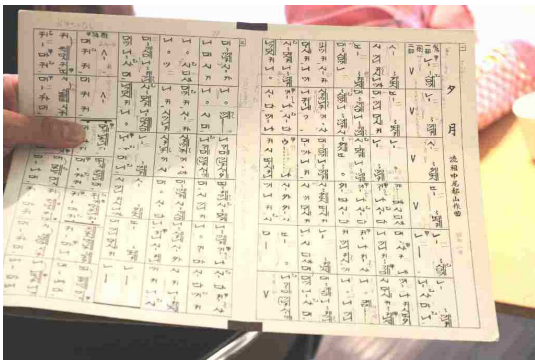


みんな思い思いの言葉を書き終わり、最後は体育館を掃除して書道教室終了

◆8月10日午後 理大エソール会館で尺八演奏とワークショップ



安島先生と橋本先生のワークショップ開始



尺八の楽譜

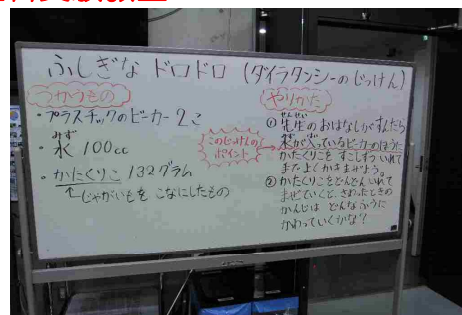


尺八の5孔の説明 上からハチレツロ



最後に尺八とピアノの伴奏にて、みんなで 上を向いて歩こう を合唱

◆8月10日夕方 理科大化学実験室にて理科実験教室



田村先生の理科実験 **ダイラタンシー** 説明

**ダイラタンシーとは**

ダイラタンシー現象とは、物体の内部に力がかかり、液体の状態から固体に変化する現象です。  
 もう少し詳しくいうと、ある種の混合物が示す、小さい剪断応力には液体のように振る舞い、より大きな剪断応力に対してはあたかも固体のような抵抗力を発揮する性質である。この現象が起こる物体をダイラタント流体あるいはダイラタンシー流体と言います。

この現象の一例として、乾いた砂浜では自動車の走行が難しいが水辺のぬれた砂浜ではスムーズに走る事が出来るとか。  
 また、ダイラタンシー効果を応用したハイテク新素材が登場している。  
 細かいセラミックの粒子が溶け込んだ液体をケブラー素材の上に塗布することで、リキッドアーマーと呼ばれる防弾チョッキが実現している。普段は柔らかい着心地の布のような素材だが、銃弾の衝撃を受けた瞬間は固体のように硬くなり、銃弾を変形させるほどの貫通抵抗性能を発揮する。銃弾の運動エネルギーが弾の変形によって消費されて、剪断応力が働かなくなると、再び柔軟性を取り戻して布の状態に戻るため、ポヨンと柔らかく銃弾を跳ね返すことができる。

原理としては、物体(本実験では片栗粉を使用)の粒子(小さい粒子)に力がかかると、その微細な粒子が密集して粒子間の隙間が小さくなり、強度が増し固体になります。  
 しかし力を加えるのを止めると再び粒子の隙間が広がり、元の液体へと戻ります。  
 今回の実験により、ダイラタンシー現象を身近な材料から作ることにより、科学の見方を子どもたちに提供します。



## 実験で用意するもの

- 片栗粉
- 水
- ビーカー

## 実験手順

- ①片栗粉をビーカーに入れ、水を加えます。  
水の量は本実験では片栗粉2に対して水1を使用しました。  
水を加えたらよくかき混ぜます。
- ②以上でダイランシーの出来上がり！非常に簡単です。

## 実験方法

- ①出来上がったダイランシーは握っている時は固いですが、手を広げると液体に戻ってしまいます。
- ②ダイランシーを握った直後は指の跡が付いているのが分かります。
- ③ダイランシーを丸めてみました。丸めたダイランシーは、手を広げた直後もとに戻ってしまいます。



各家族毎にビーカーにて実験開始



次は大きな容器で作りその上を沈まない様に乗って見ました

静かにダイランシーの上に乗っただけではズブズブと沈んでしまいます。  
しかし、その上を叩くように走れば沈みません。  
子供達は手拍子でお互いに応援をしながら皆チャレンジしました。  
そして、お父さん・お母さん達も真っ白いドロンコ遊びに盛り上がりました。  
最後に副理事長も参加して、乗っているときは良かったのですが容器から外に  
戻った時、着地失敗して尻餅をつき全員から大爆笑をもらいました。



◆8月11日午前 保護者との懇親会



保護者との懇親会を行い、皆さんと意見交換を行いました

◆8月11日午前 閉校式



理事長の挨拶で閉校式開始





参加者挨拶



アルバイト学生挨拶

この後、各家族で書いた書道成果を発表



◆8月11日昼 長万部より気仙沼に向けて帰宅の途につく



長万部駅でお土産を買って



改札に向かう各家族



特急北斗 函館に向けて発車

手を振り見送るスタッフ

**3年目の活動も無事終了しました。  
スタッフの皆さんいろいろとご協力ありがとうございました。!**



## ◆最後に参加者の皆さんに書いて頂いた感想文を掲載します

### ◆G一家

#### ・S.G君 8才

ぼくは、3年目なのでもっとたのしくやりたいとおもいました。とくにたのしかったのは、ロープウェイにのったことです。上りがたいへんそうだったけど下りの方が少しスピードがちょっと早いように感じました。それから、よるみこし(夜神輿)ができなかったんですけどかがくじけん(化学実験)がいちばんたのしかったです。かたくりこ(片栗粉)と、水でダイラタンシーをつくりました。ぼくたちのグループは水を入れすぎてダイラタンシーには、ならなかったけどほかのチームのをかして(貸して)もらいました。たいけつ(対決)してかちました。いえでもやりたいです。

#### ・H.G君 11才

一番楽しかったことは、化学実験をしたことです。カタクリコと水をまぜて、ねんどにしてあそんだことです。足でつぶしたり、手でしぼったりしたことが楽しかったです。3泊4日本当に楽しかったです。

#### ・T.Gさん 14才

私は今年で3回の参加になりました。でも今年は雨が降ってお祭りに行く予定だったけど行けなくて残念でした。でも理科の実験がとってもおもしろかったしびっくりしたので興味を持ってやることが出来ました。

1日目のバーベキューとても楽しかったし、2日目のゴンドラやチーズのお店、ブナセンターも楽しかったし何より3日目のテニスがすごく楽しく出来たのでよかったです。

また来年も参加できたら嬉しいです。4日間ありがとうございました。

#### ・G一家のお母さん

1年目より2年目、2年目より3年目と年を重ねるごとにさらに前の年より楽しい時を過ごさせてもらいました。

1日目に寮に入った時、「このにおい懐かしい」と思いました。スタッフの皆さんにお会いした時も同じ思いでした。

気仙沼ではなかなか復興が進まず、私達の住宅再建もいつになるか全くわかりません。表面的には復興したように見えるかもしれませんが、ふたをあけてみれば、、、という感じです。そして日常生活に追われ、子育てに追われ、全く前に進んでいない自分、気仙沼って一体何なのだろう、、、いつになったら前のようになるんだろう、、、色々思います。書いていることが自分でもよくわかりません。

でも、この長万部での4日間が気仙沼での日常を忘れさせてくれて、リフレッシュさせてくれました。子供じゃないですが、まだまだいたい、帰りたくないです。でも、帰ってまた日々頑張ろうと思います。

ことは特に大学生の3人にとっても助けられました。4日間、子供たちにつき合ってくれて本当にありがとうございました。2年生になったら東京にうつると思いますが、今回のことを少しでも忘れないでいてくれたら嬉しいです。私も忘れません。

最後にみなさん、ありがとうございました。

### ◆S一家

#### ・N.Sさん 13才

今回もすごく楽しかったです。前来た時はずっと黙って静かにしてるだけで四日間が終わってしまいました。今回は大学生の方が居たので、話しかけやすく、いろんな話で盛り上がったので嬉しかったです。書道教室やお神楽を見に行ったりなど、スケジュールが盛りだくさんでしたが、とても楽しい4日でした。

来年も来たいです。

#### ・S一家のお母さん

今年で二度目の参加となりました。

久しぶりに、一緒に参加した家族の方や、寺子屋関係者の方、ボランティアの方たちとお会いできた事をうれしく思います。

こちらに向う車中では、ショックな事もありましたが、いろいろな楽しい活動もするうちに、それも忘れるくらい楽しく過ごす事ができました。今回も、娘もわたしも、貴重な良い思い出が出来たと思います。

本当にみなさんにはお世話になり、ありがとうございました。

### ◆ON一家

#### ・R.Oさん 11才

私が、三泊四日の長万部で楽しかったことは、飯生神社での松前神楽見学と尺八演奏・ワークショップです。

飯生神社での松前神楽では、始めて見る巫女さんや神主さんの舞がとても上手ですずっとみとれていました。いつか私もやってみたいです。

尺八演奏・ワークショップでは、始めて見る生の尺八演奏と、始めて吹いてみた尺八は、どちらもすごくおもしろかったです。特に、尺八で演奏してくれた「海に見える街」はとても素敵でした。

私もいつか尺八で「海に見える街」を演奏してみたいです。

このような体験ができたのも理事長さんやスタッフさんのおかげです。また来年も長万部ツアーに参加したいです。ありがとうございました。

•Y.T君 6才

3かかん、とてもたのしかったです。とくにバレーボールと、かがくじっけん(化学実験)で、みずにとかしたかたくりこ(片栗粉)のうえをはしたり、ジャンプしたのがたのしかったです。またやってみたいです。

皆さんありがとうございました。

•ON一家の叔母さん

この度は、長万部にご招待いただきありがとうございました。

幡野理事長を始め、寺子屋スタッフの皆さん、長万部の皆さんの心温まるおもてなしに感謝の気持ちでいっぱいです。個人ではなかなかできない体験や教室に、子供達が目を輝かせていたのが印象的で、興味の幅も広がり、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

子ども達に楽しい夏休みをありがとうございました。

◆OK一家

•S.O君 12才

今年も北海道はすごく楽しかったです。

一つ目はふろです。ふろではみんなで一しょに水をかけ合ったり、おんせんに入れて楽しかったです。そして、バスでいどうしたから友達と話をすることが楽しかったです。

そして、いろんな所を見たり、テニスをしたり、することが楽しかったです。

来年もよろしくお願いします。今年もとても楽しかったです

•OK一家のお父さん

今年も招待していただきありがとうございます。

今年で3回目ですけど、毎年息子の成長を普段の生活では見れないことを長万部で見れるのが私にとって毎年参加しての楽しみです。

親子参加の中での習字教室では親である私にとって今一番自分に必要だと思う一文字が書けたことが良かったと思いました。

寺子屋の方々、長万部のみなさま、本当にありがとうございました。

◆Y一家

•N.Yさん 7才

「なつのでらこやにさんかして」

わたしは、おしゃまんべで、はじめてのことを、たくさんできてよかったです。

1ばんたのしかったのはテニスです。さいしょは、ボールがあたらなかったけど、せんせいがおしえてくれたら、なかいも、あたるようになって、うれしかったです。またやってみたいです。

おにいちゃんやおねえちゃんにも、たくさんあそんでもらって、たのしかったです。

また、おしゃまんべにきてみたいです。

•Y一家のお母さん

「夏の寺子屋in長万部に参加して」

「来て良かったあー！！」何度、この4日間で思ったか分かりません。

大自然のすばらしさ。その中を笑顔いっぱい走り回る娘。この姿が見れたら良いなあと思って参加させていただきましたが、私の予想を遥かに超える娘の喜ぶ顔。初めての事にチャレンジする顔。お兄さん、お姉さんに甘える顔。中々見る事のできない、いくつもの姿に会え、とてもうれしく思います。

幡野さん始め、スタッフの皆さん。全力でサポートしてくれた大学生のお兄さん達。本当にありがとうございました。今回、大家族での4日間は、私と娘の大切な思い出になります。

◆M一家

•K.Mさん 7才

なほちゃんにおともだちでよかったです。

なほちゃんがいてよかったです。

いつもわたしをなほちゃんがたいせつなんです。

•M一家のお父さん

まず最初にこのようなイベントに参加させて頂きありがとうございました。

初参加で正直な所、色々不安が一杯でしたが、ベテランのGさん始めスタッフの皆さんそして気仙沼から一緒に来たみんなに優しくおしえてもらい本当に助かりました。

東日本大震災から3年がたった今、少しずつですけど私達親子は前を向いて進んでいるんですけど気仙沼から来た周りのみなさんからパワーと勇気をもらった気がします。気仙沼からの皆さんも多分、同じ気持ちだと思います。

私は亡くなった妻に対して子供達を立派な大人に育てるのが最大の供養だと思うので子育てを一生懸命頑張りたいと思います。

このようなイベントが気仙沼でもあったら今度は長万部の皆さんが是非いらしてください。

日程など時間の配分はこれで大丈夫だと思います。スケジュールなど無理無い日程なのでよかったです。このイベントがますます内容が濃い良いイベントになる事を心から願ひ私達に出来る事があれば協力したいと思っています。



最後になりますが良い思い出が作れた事を心から感謝します。4日間、お世話様でした。身体には私も気を付けますのでみなさんもいつまでも健康的に生活してください。  
後、一年生同士、NちゃんとY君と仲良く遊べて良かったです。

◆N一家

・Y.N君 11才

「2年目の北海道」

今年もいろいろなことを体験してその中でもとくに楽しかったのは、テニスとバーベキューです。

テニスは、去年もテニスをやっていた今年も体育館でやるのかと思っていたらてにすこーとでやるってゆわれたのでウキウキしました。しかも、今回は、ネットもあったのでよけいウキウキして、練習をやってみたらいがいとできて宮崎さんにもナイスショットしてもらえたのでよかったです。あと、宮崎さんと、大学生の直人くんにも真剣勝負で勝てたのでとてもうれしかったですし、おもしろかったのもまた来年もぜひテニスをやりたいです。

つぎは、バーベキューです。バーベキューではいろいろな食べ物があって食べたいものがいろいろあったんだけど、そのまえにおかしを食べすぎてやきとりの塩を4本しか食べられなかったけどやきとりもおもしろかったのでよかったです。ご飯をたべおわってあまった時間で鬼ごっこをやるととても楽しかったバーベキューになりました。

来年も、北海道での四日間をまんきつしたいと思います。

ボランティアの人たち、四日間お世話をしていただき本当にありがとうございました。

## 長万部サイコ～

・R.N君 14才

「二度目の北海道」

去年に引き続き、今年もこの北海道にある長万部に来ることが出来て、とても嬉しいです。

去年は、宮崎さんと体育館でテニスをしたり、みんなでバーベキューを食べたり、北海道の名所をまわってみたりと、たくさんのおもしろいことをしましたが、今年も去年に負けたくないくらいたくさんのおもしろいことをしました。

テニスも本物のコートでやって、かなり本格的にやる事が出来てよかったです。

バーベキューも去年は雨が降ってしまいましたが、今年は雨も降らず景色のいいところでやる事が出来たし、食べ終わってからみんなで鬼ごっこなどをして遊びました。その中には、手伝いに来てくれた大学生の方々もいました。

大学生の方々には、いろいろ手伝ってもらったり遊んでもらったりして、とても助かったし、楽しかったです。

その他にも今年は、ゴンドラに乗って山に登って、きれいな景色を見たり、プナセンターに行ってバードコールというものを作ったり、松前神楽を見たり、クーパー先生と英語教室をしたり、書道教室をしたり、尺八のワークショップなどほんとにたくさんのおもしろいことをしました。

でも、天体観測や夜神輿など、天気が悪くて、出来ないこともりましたが、そのかわりにやった、片栗粉と水を使った化学実験をしました。驚くこともあって楽しかったです。

今年もとても楽しい4日間を過ごすことが出来てよかったです。また機会があれば来たいです。

最後にボランティアのみなさんありがとうございました。

・N一家のお母さん

「今年の北海道を振り返って」

今年も、ニセコに行ったり、お神楽を見たりテニスをやったりとスケジュール一杯で忙しい中にもたくさんのおもしろいことがあり、最初は、皆さん探りながらのスタートで、最終的には、大人も子供達もすごく満喫していたように思います。今回は、去年とメンバーも多少入れかわりましたが、今年のことしカラーで楽しかったです。この企画を通して改めて感じさせられる事は、人と人との繋がりがいいな～と強く感じさせられます。私も、ボランティアで指導者(スポーツ)をしていますが、その中でも同じように感じる事もあります。決まっている事でもなく型にはまってやるものでもなく、時間を過ごす中で生まれる、言葉では言い表すのは難しい、そしてすばらしいものだと思います。

子供たちの成長も感じられますが、まだまだ未熟な親子です(泣)が、色々な経験を生かして、親子共々成長していけたらいいなあ、と思っています。また、皆さんへの感謝の気持ちを忘れずにいて欲しいと思っていますので、子供達には、直接、皆さんにではなくても、何らかの形で、世の中に恩返ししていけたらと思っていますので、子供達に伝えて行きたいと強く強く思っています。皆さんのような素的な人になって欲しいと思っています。

幡野先生には、長男の相談にものって頂きまして、常に気を配って頂き、本当に感謝しております。年頃の息子は、難しくどのように接して良いか困っています。まだまだたくさんのおもしろい問題がでてくるんだとは思っていますが、その度に全力でぶつかって行こうと思っています。でも、弱気になる事もあるかと思っていますので、その時は、また、相談するかもしれませんので、よろしくお願ひします。相変わらず、文章が下手なN母でした。(笑)

